

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	北信地域におけるがん医療の実態を把握するデータベース構築
研究機関名	金沢医科大学（病院）
研究責任者	金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 西野 善一
研究期間	2018年 8 月 ～ 2023 年 3 月
対象者	【 】内の期間に以下の疾患を当院にて診断された方、または同期間に以下の疾患にて当院を初診された方 1. がん（上皮内癌を含む）【2010年1月～2017年12月】 2. 頭蓋内の良性、良悪性不詳の腫瘍【2010年1月～2015年12月】 3. 中枢神経系の良性、良悪性不詳の腫瘍【2016年1月～2017年12月】 4. 消化管間質腫瘍（GIST）【2016年1月～2017年12月】 5. 境界悪性の卵巣腫瘍の一部（漿液性のう胞腺腫、明細胞のう胞腫瘍、乳頭状のう胞腺腫、漿液性乳頭状のう胞腺腫、漿液性表在性乳頭腫瘍、粘液性のう胞腺腫、乳頭状粘液性のう胞腺腫）【2016年1月～2017年12月】
当該研究の意義・目的	本研究の目的は、北信地域のがん症例・がん医療の実態を把握するため、長野、富山、石川、福井県のがん診療連携拠点病院（平成30年1月現在で28施設）のうち協力を得られた施設（21施設）からがん患者の方の診療情報を収集し、北信地域がんデータベースを構築することです。データベースの情報は、高齢者がん症例、小児・AYA世代がん症例、希少がん症例（肉腫、原発不明がん等）、甲状腺がん分子標的薬使用例、免疫チェックポイント阻害薬使用例など特色のある症例群に分類した上で、データを解析してその特徴を明らかにし、北信地域におけるがん医療対策の立案に活用します。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。当院が保有する対象となる方の、生年月、病歴、治療内容（抗がん剤の投与状況など）、障がい者医療費受給者証の有無等の情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	対象となる患者さんの診療録（カルテ）を元にこれまでに登録、作成されているデータより、今回は次の情報を抽出し金沢大学北信がんプロ事務局へ提供します。病気の進行状況、治療内容、その後の経過に関する情報を解析に利用させていただきます。新たな検査・治療は一切発生いたしません。情報は郵送又は電子的データ送信により提供します。提供する際、各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表施設・代表者	北信がんプロ統括コーディネーター 金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科 教授 矢野 聖二

研究組織	信州大学医学部 富山大学附属病院 福井大学医学部附属病院 石川県立中央病院 国立病院機構金沢医療センター 佐久総合病院佐久医療センター 諏訪赤十字病院 相澤病院 長野赤十字病院 長野市民病院 富山市民病院 黒部市民病院 富山労災病院 厚生連高岡病院 高岡市民病院 市立砺波総合病院 富山県立中央病院 敦賀医療センター 福井県立病院	小泉 知展 林 龍二 片山 寛次 山田 哲司 鵜浦 雅志 宮田 佳典 大和 眞史 田内 克典 吉岡 二郎 池田 宇一 石田 陽一 竹田 慎一 木谷 隆一 北川 清秀 遠山 一喜 伊東 正太郎 清水 康一 半田 裕二 橋爪 泰夫
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学医学部公衆衛生学講座 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（3033）	

作成日： 2018年8月4日